

## 授業科目 介護過程Ⅴ

【担当教員名】 岡田 史		対象学年	3	対象学科	社会（介護福祉コース必修）
		開講時期	前期	必修選択	選択
		単位数	1	時間数	30
【ディプロマポリシーとの関連性】					
知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現	
○	◎	◎	◎	◎	
【概要・一般目標：GIO】 他の科目で学習した知識や技術を統合して、介護過程を展開し、介護計画を立案し、適切な介護サービスの提供ができる実践的展開能力を養う。 ○介護過程とチームアプローチについて理解する。					
【学習目標・行動目標：SBO】 1) 介護過程の意味や意義が理解できる。 2) 他職種との連携について理解できる。 3) 利用者を支援する会議の種類や目的について理解できる。 4) 会議で話し合った内容を統合することができる。 5) 会議で発言することができる。 6) ケアプラン作成の流れを理解し発表することができる。					
回数	授業計画・学習の主題			SBO 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	介護過程の意義と目的			1	講義
2	他職種との連携のあり方：カンファレンスに参加して			2, 3, 4, 5	講義
3	他職種との連携のあり方：カンファレンスに参加して			2, 3, 4, 5	演習
4	サービス担当者会議の役割			2, 3, 4, 5	演習
5	サービス担当者会議の役割：運営方法			2, 3, 4, 5	演習
6	サービス担当者会議の役割：運営方法（提出資料の作成方法）			2, 3, 4, 5	演習
7	サービス担当者会議の役割：運営方法（提出資料の作成方法）			2, 3, 4, 5	演習
8	サービス担当者会議の役割：運営の実際（利用者中心とは）			2, 3, 4, 5	演習
9	サービス担当者会議提出資料の作成			2, 3, 4, 5	演習
10	サービス担当者会議提出資料の作成			2, 3, 4, 5	演習
11	サービス担当者会議提出資料の作成			2, 3, 4, 5	演習
12	介護実習 II における実践の発表			6	演習
13	介護実習 II における実践の発表			6	演習
14	介護実習 II における実践の発表			6	演習
15	振り返り			1, 2, 3, 4, 5, 6	演習
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)					
参考書					
その他の資料					
【評価方法】 出席・授業態度・グループワークへの参加状況			【履修上の留意点】 演習が中心の科目ですので、高い参加意識で出席してください。		